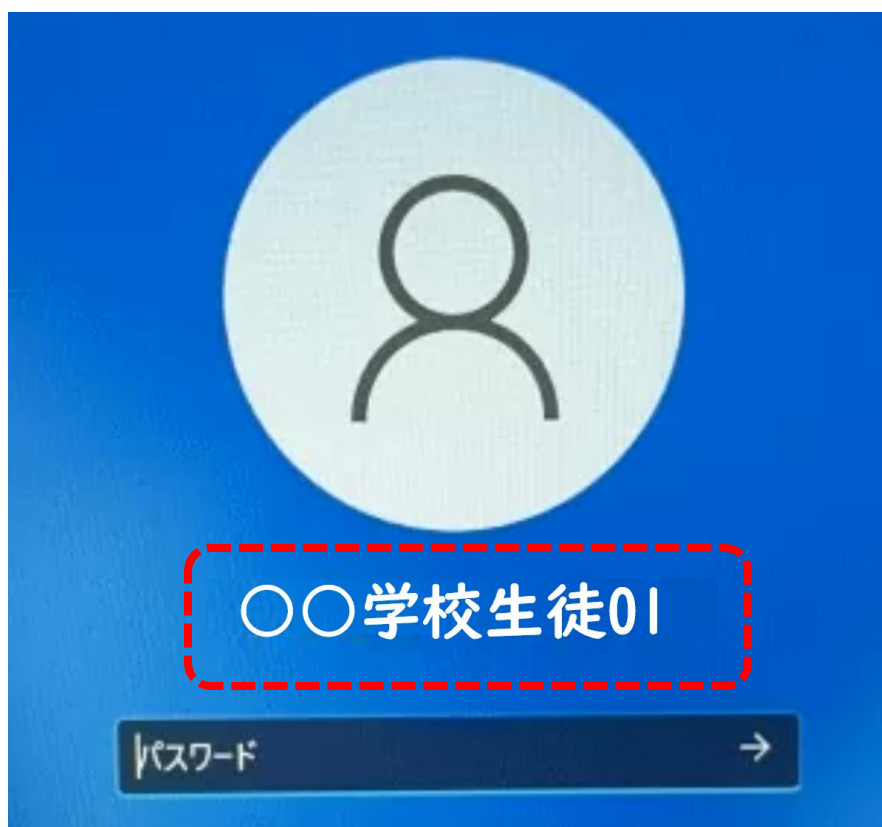


こちらの手順書は、ログイン時に下の画像のような、学校アカウントが表示されている**dynabook端末**の初期化手順になります。

※表示されているアカウントがご自身で作成したMicrosoftアカウントやローカルアカウントの場合は、通常の初期化手順書をご覧ください。



初期化作業は、下記内容を遵守し、作業を行ってください。

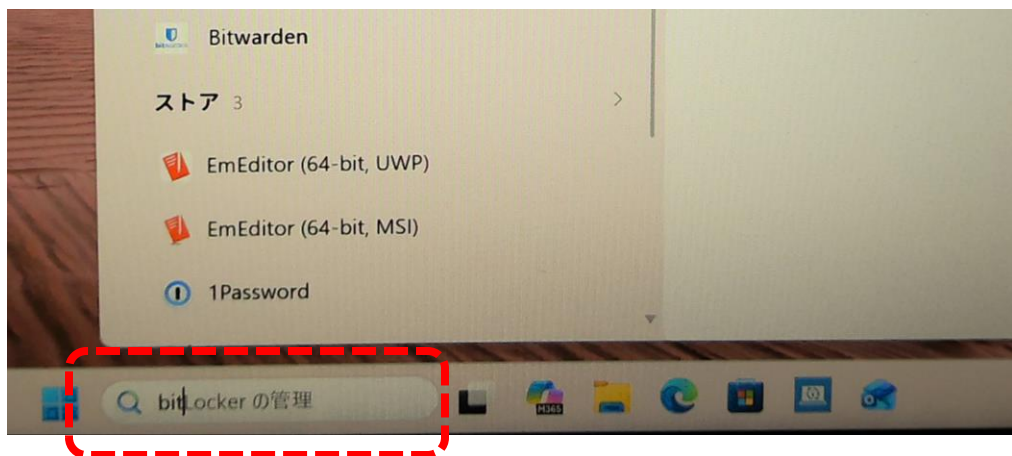
- 必ず、電源に接続した状態で作業を行ってください。
- 画面を閉じないでください。
- 初期化には時間がかかります。時間に余裕を持って作業を行ってください。

p.2～p.7の方法で初期化が上手くいかない場合は、
p.8以降の方法で初期化を行ってください。

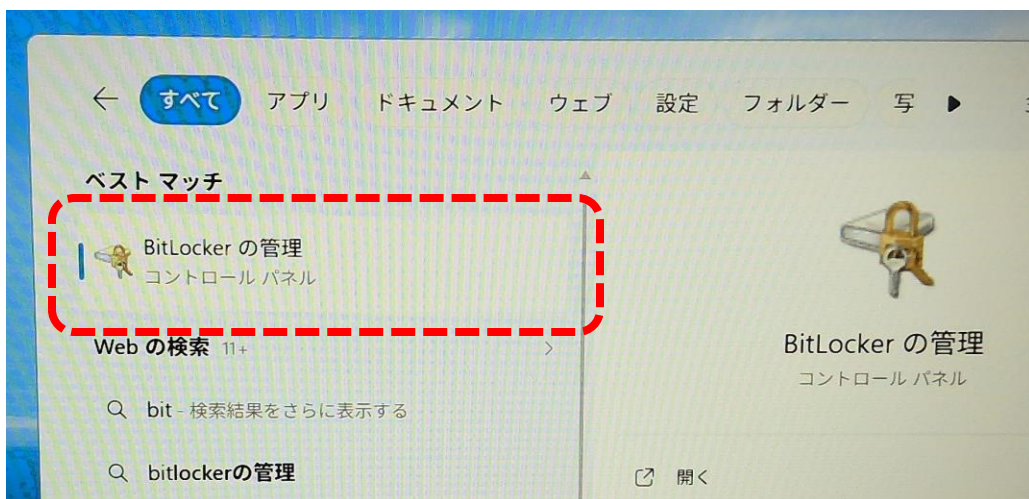
p.8以降の方法でも初期化できない場合は、BYODヘルプデスクへお問い合わせください。

dynabook 初期化の手順

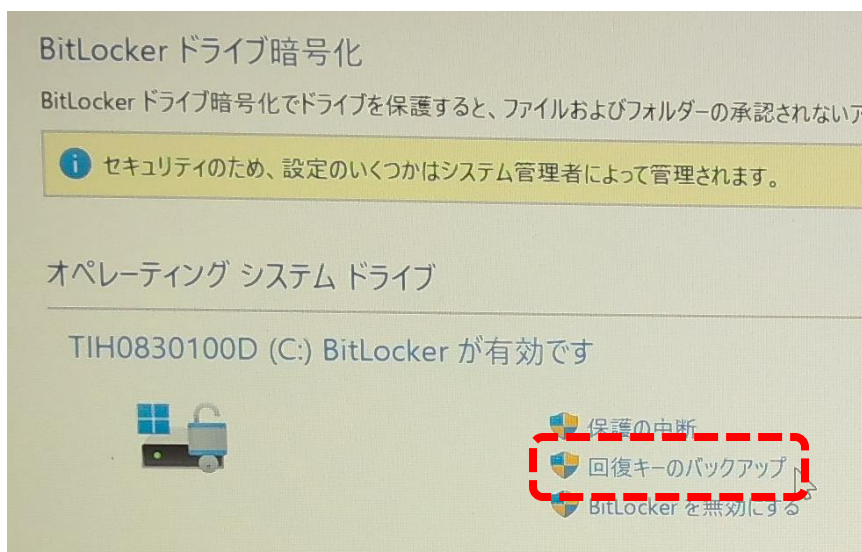
1. 端末を起動し、学校から付与されたMicrosoftアカウントのパスワードを用いてサインインします。デスクトップの検索欄に「BitLocker」と入力します。



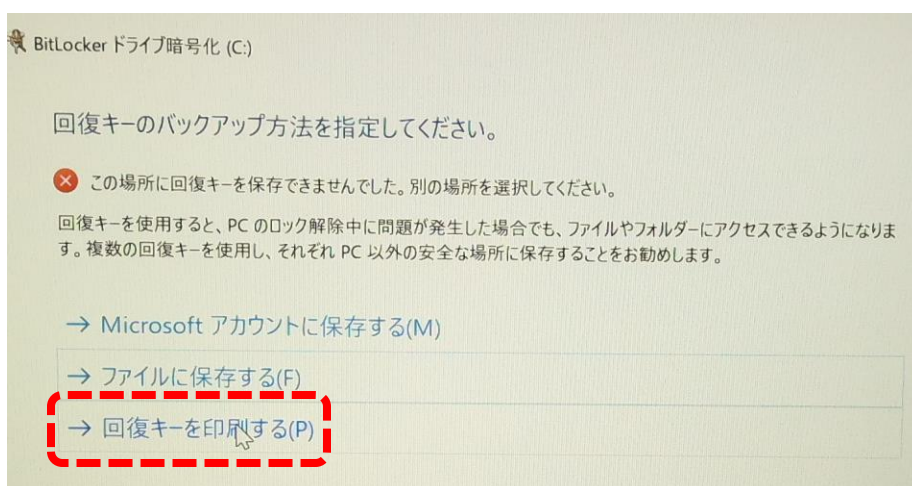
2. 検索結果に「 BitLocker の管理」が表示されますのでクリックしてください。



3. 「回復キーのバックアップ」をクリックします。

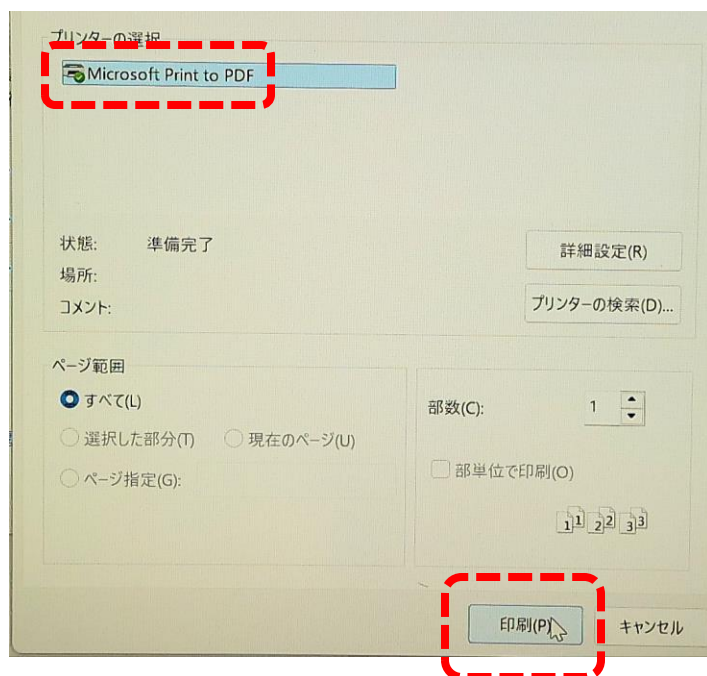


4. 「 →回復キーを印刷する (P) 」を、選択してください。

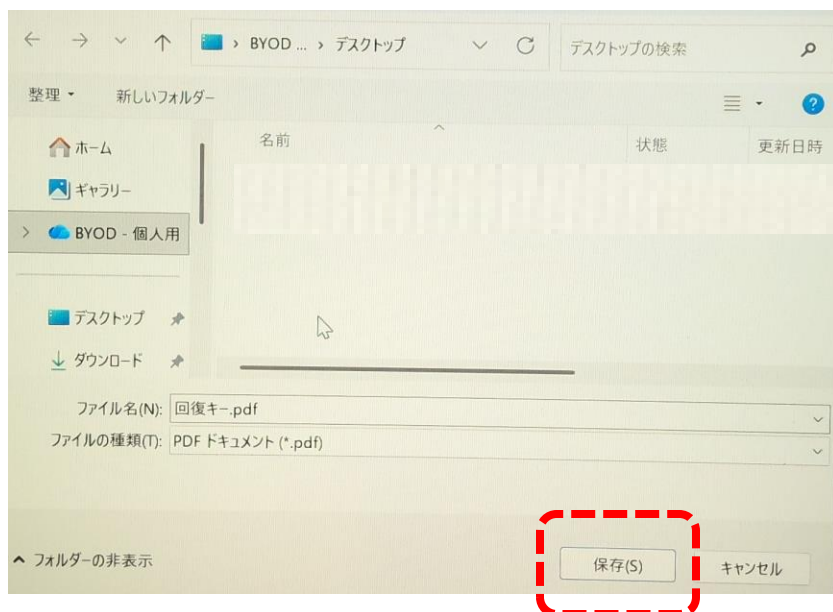


※回復キーのバックアップが表示されず、回復キーを確認できない場合は、通常の初期化手順書の方法をお試しください。そちらでも初期化できない場合はBYODヘルプデスクにお問い合わせください。

5. プリンターを「Microsoft Print to PDF」を選択し、「印刷」をクリックします。

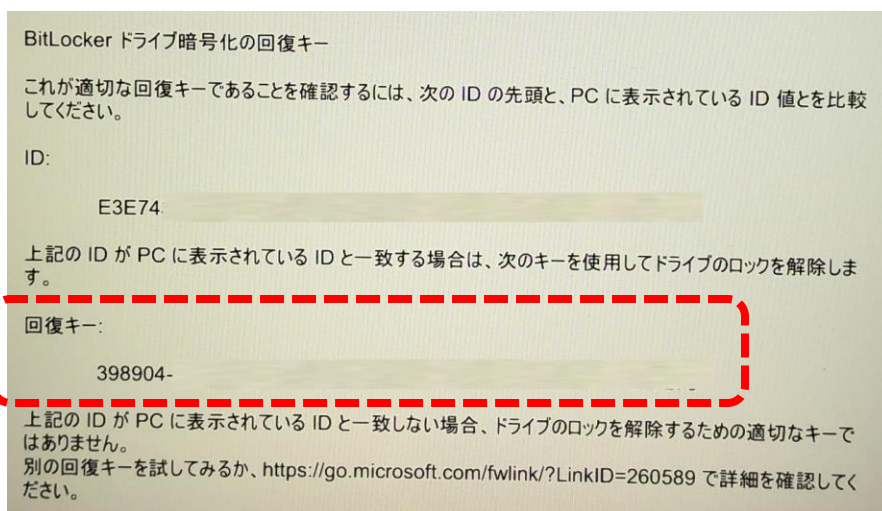


6. デスクトップなどに、任意の名前で保存してください。

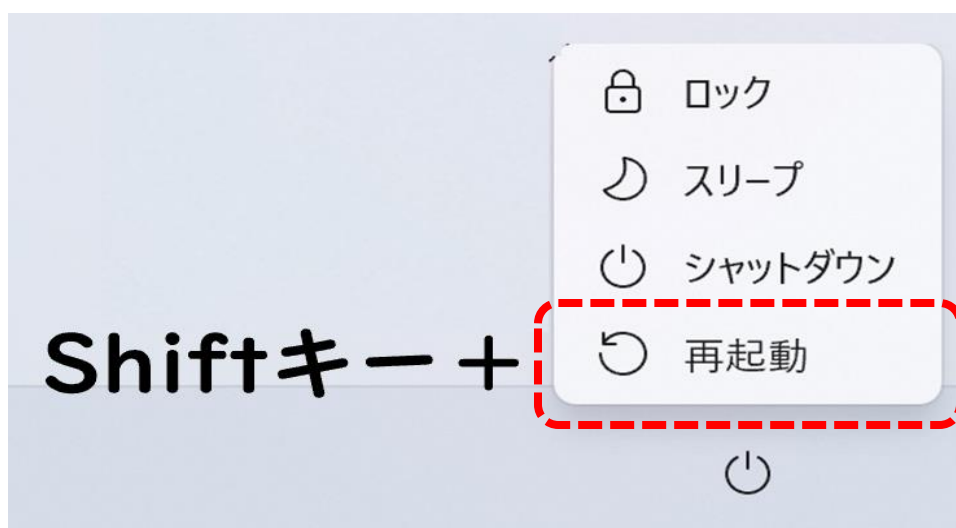


7. 保存したPDFを開くと「回復キー」に、数字のみで48桁が記載されています。

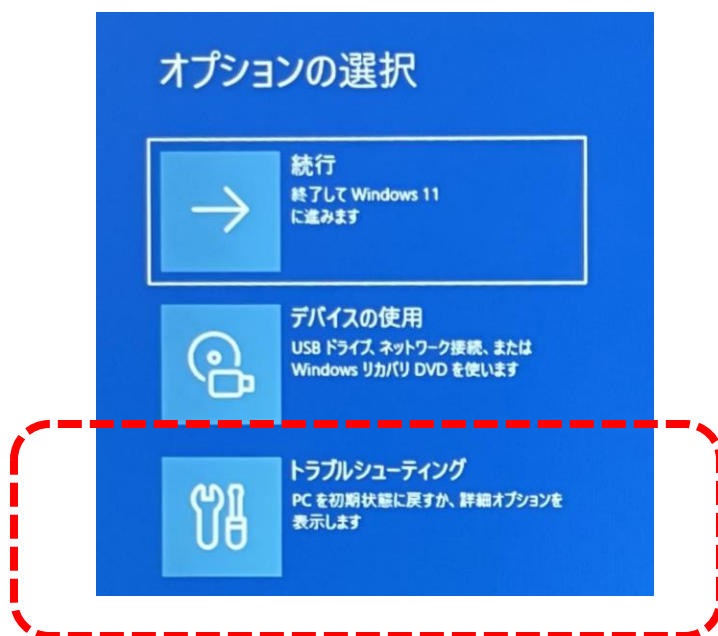
写真に撮るなど、番号を控えてください。



8. Shiftキーを押しながら電源メニューの再起動を押下します。



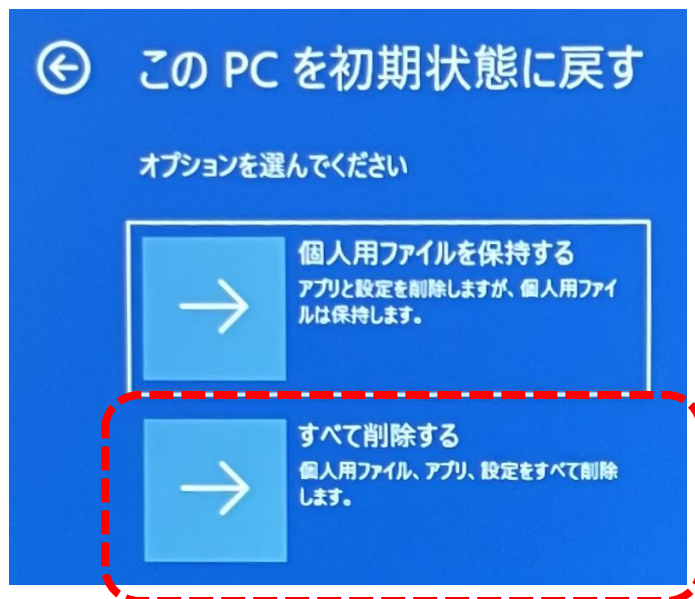
9. 再起動すると青い背景のWindows回復環境画面が表示されます。「トラブルシューティング」を選択してください。



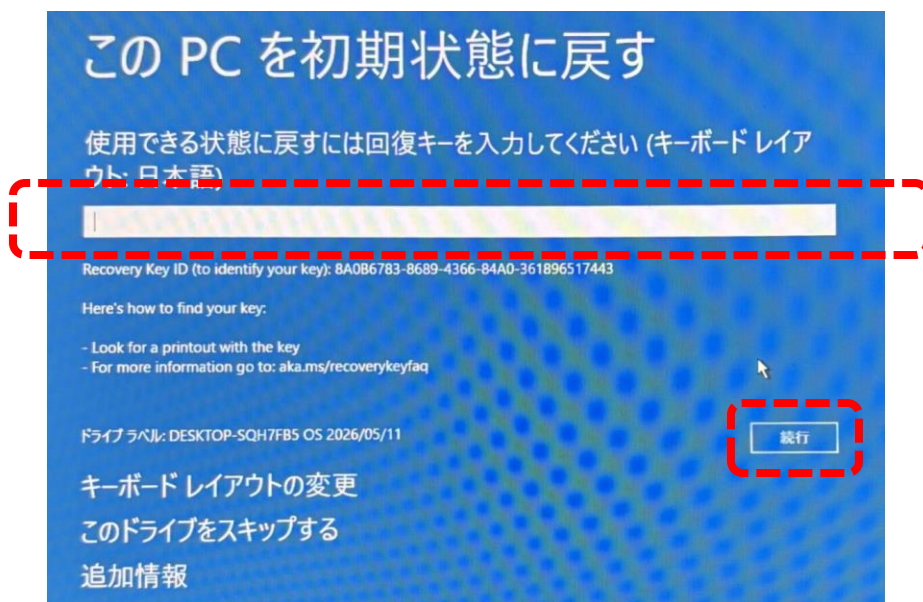
10. 「このPCを初期状態に戻す」を選択してください。



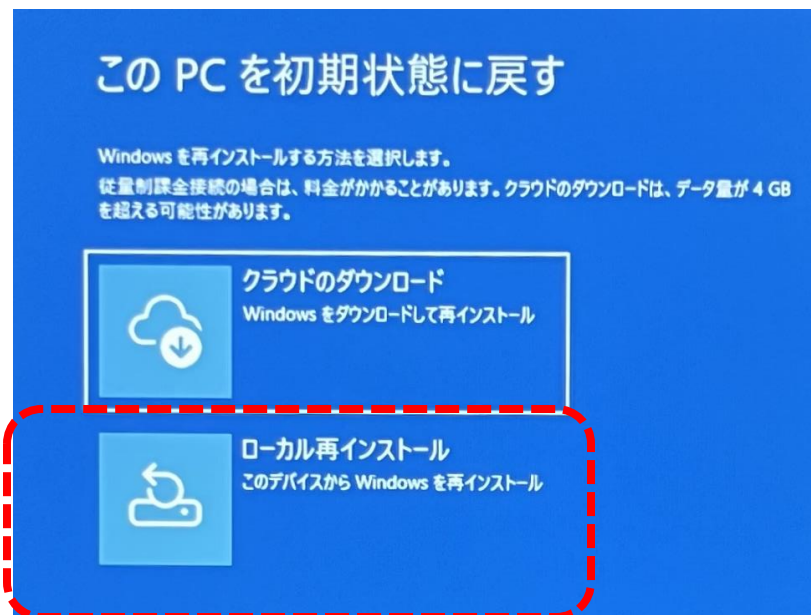
11. 「すべて削除する」を選択してください。



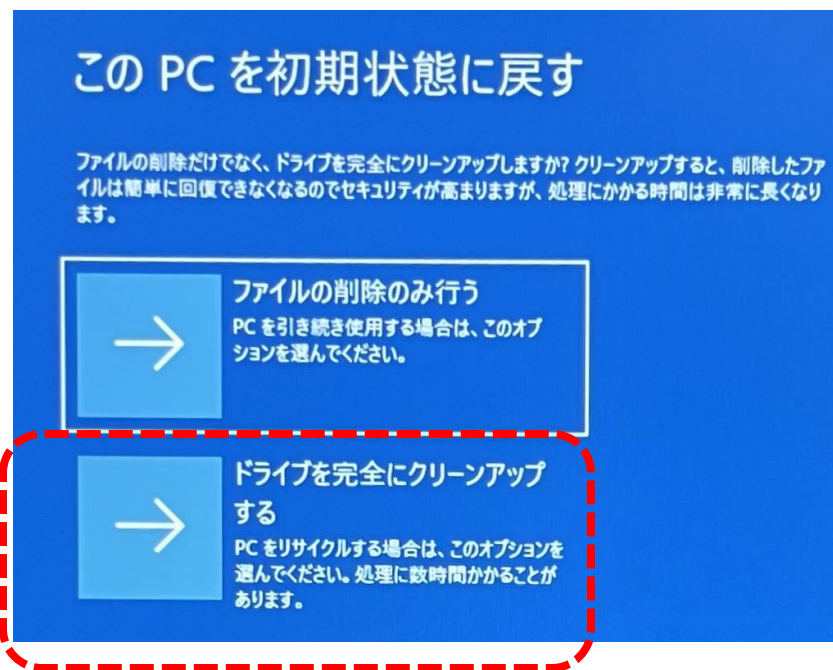
12. 手順7で控えた回復キー（48桁）を、赤枠欄に入力します。「続行」をクリックします。



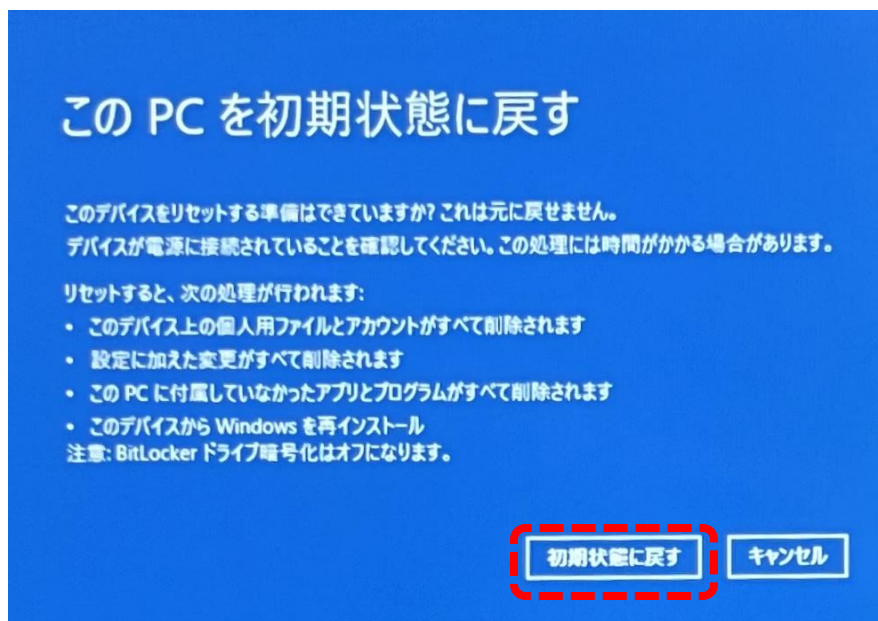
13. 「ローカル再インストール」を選択してください。



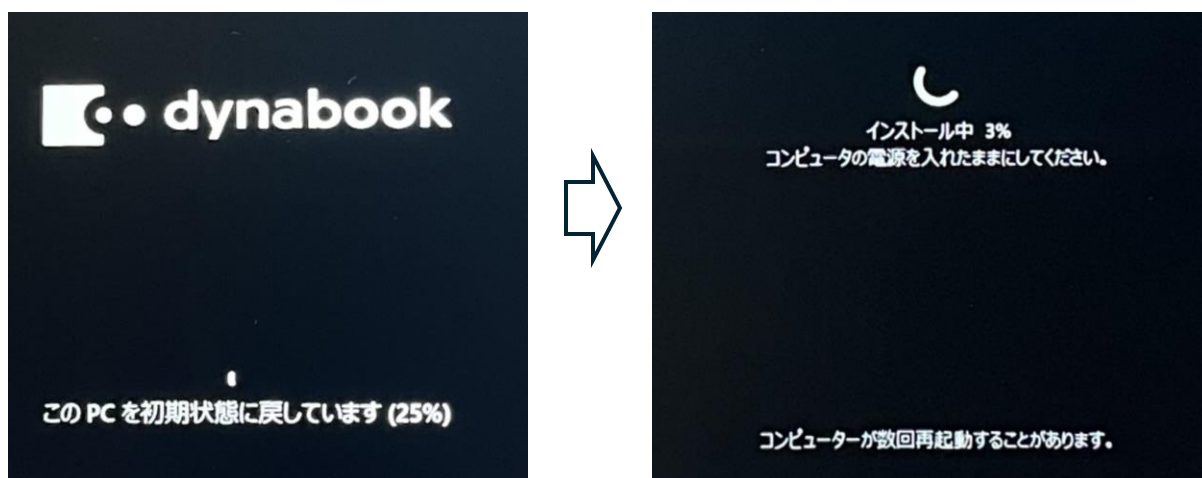
14. 「ドライブを完全にクリーンアップする」を選択してください。



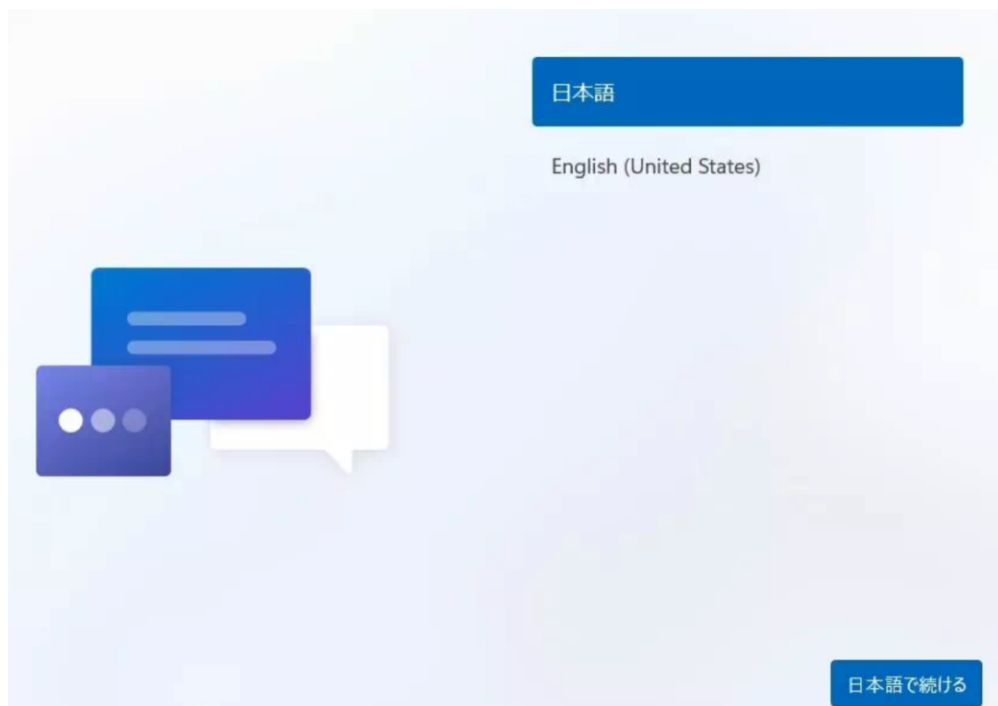
15. 「初期状態に戻す」を選択してください。



16. 初期化が行われます。画面が何度か変わり、途中で再起動する場合があります。（45分～1時間半程度）



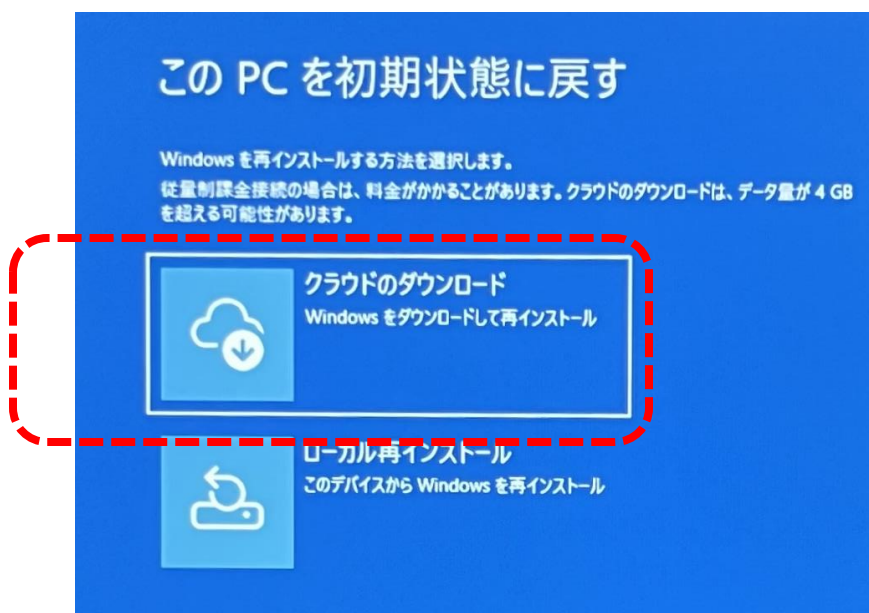
9. 初期化が完了すると、言語選択画面が表示されます。



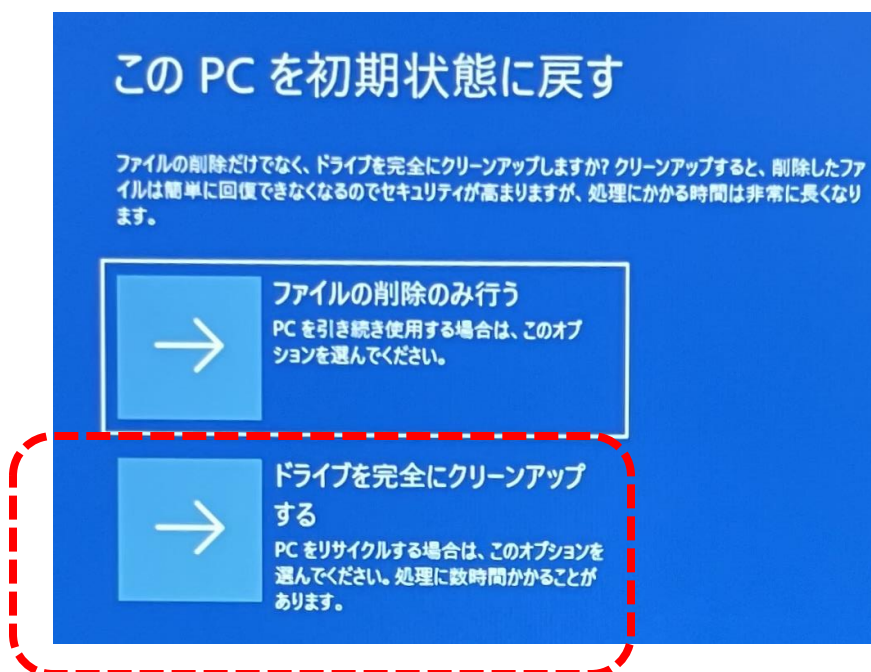
これで、初期化作業は終了です。

初期化が上手くいかない場合の対処方法

1. 「このPCを初期状態に戻す」（P9_5.の画面）で、「クラウドのダウンロード」を選択してください。

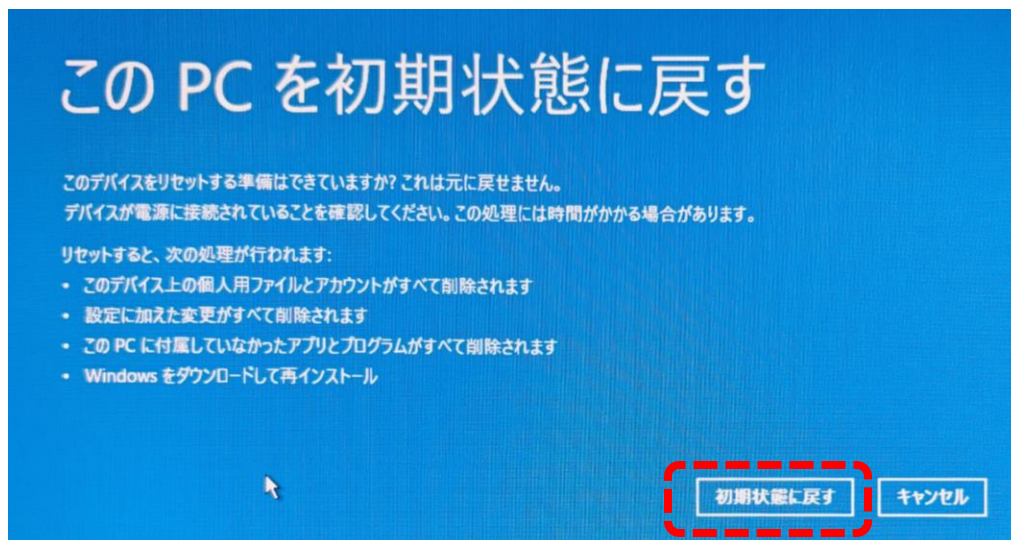


2. 「ドライブを完全にクリーンアップする」を選択してください。

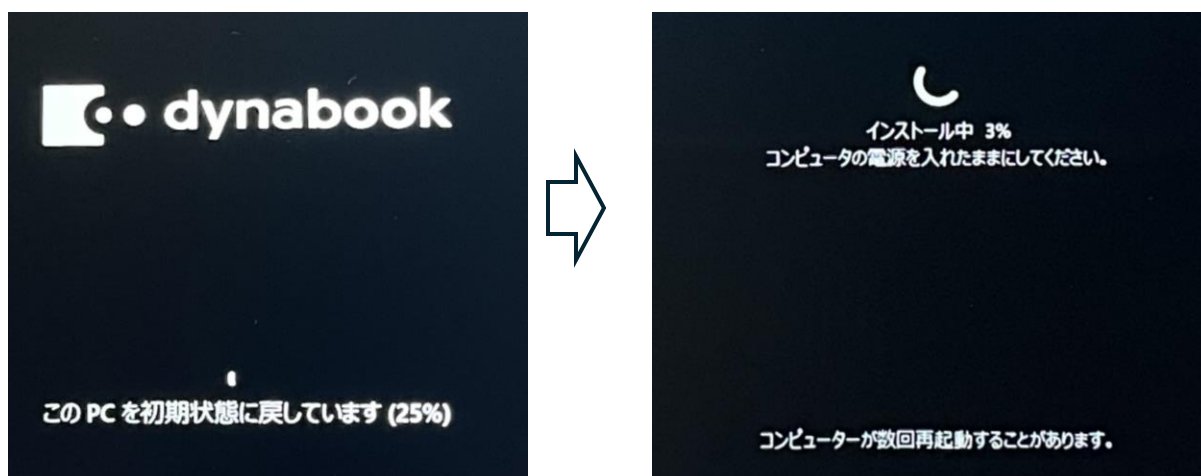


初期化が上手くいかない場合の対処方法

3. 「初期状態に戻す」を選択してください。

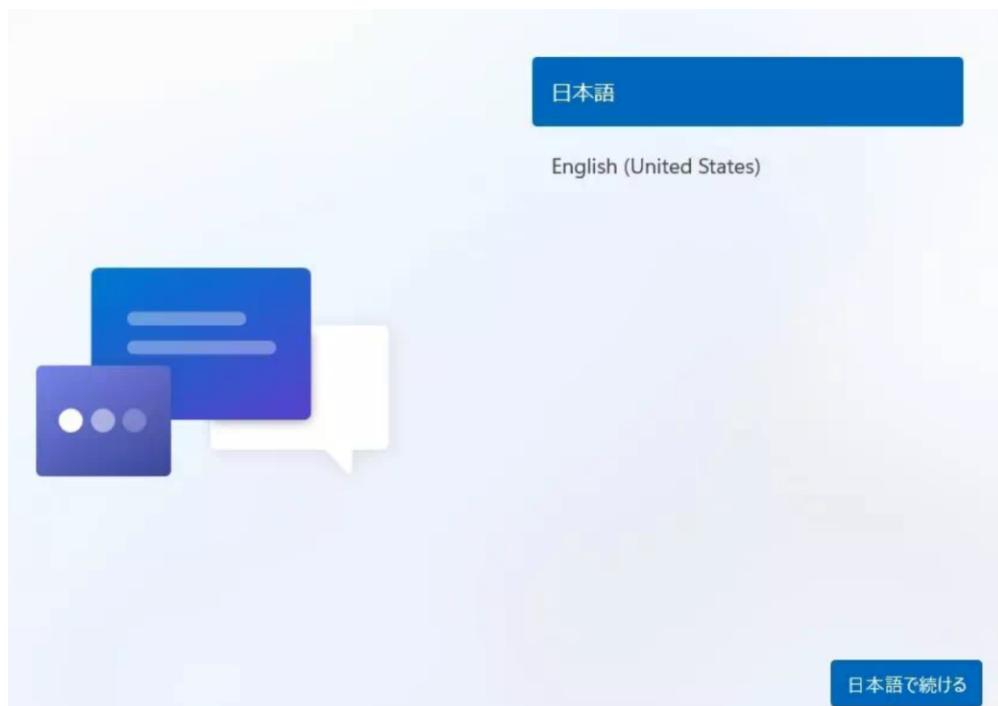


4. 初期化が行われます。画面が何度か変わり、途中で再起動する場合があります。（1時間半～2時間程度）



初期化が上手くいかない場合の対処方法

5. 初期化が完了すると、言語選択画面が表示されます。



これで、初期化作業は終了です。